学校だより 奈佐つ子 令和3年3月19日 №13

ありがとう 奈佐小学校

いよいよ明治6年から始まる奈佐小学校148年の歴史に幕を下ろすときがやってきました。 奈佐小学校は、地域と共にある学校でした。温かい地域の雰囲気に包まれて、子どもたちはすく すくと育っていきました。中でも奈佐節と三世代交流そば打ち大会は、奈佐独自の取組として、 子どもたちのふるさと意識を高める素敵な体験でした。

奈佐節は、平成6年第23代校長の三木卓右先生のときに小学校での取組が始まりました。当初は、希望者によるクラブ活動として行われました。しかし、次第に児童数が減ってきたため、平成30年度から全校生で取り組むことになりました。そして、令和2年1月24日には兵庫県教育委員会が主催する伝統文化の学びの充実事業発表会に参加し、神戸常盤アリーナで1000名近い先生方の見つめる前で堂々と奈佐節を披露しました。子どもたちが奈佐小学校にあてて書いたお手紙の中には「ぼくのじまんは、奈佐節です。他の学校にないけいけんができました。」「ぼくは2年生から男おどりをした奈佐節が1番心に残っています。」「奈佐小学校の自まんは奈佐節です。なぜなら神戸まで行ってひろうした奈佐の宝物だからです。」などの記述がありました。子どもたちには、奈佐節のすばらしさがしっかり伝わっています。このような貴重な体験ができたのも、歴代の指導者の方々、お世話いただいた保護者の方々、バックアップしていただいた奈佐コミュニティセンターの方々のおかげです。本当にありがとうございました。

三世代交流そば打ち大会については、学校沿革史によると昭和49年に「なぎさ学園主催のそば会に全幼小児童参加しそばを全員がごちそうになり、午後は感謝の意をこめて公民館二階広間にて学習発表会をもった。」という記録があります。第17代校長の木瀬質先生のときに始まったようです。以来47回を数える奈佐の伝統行事となりました。子どものころおじいさん世代の人たちに教えてもらった方が、今度は保護者として子どもに教えてくださるなど、様々な世代がふ

れ合う貴重な機会になっています。 また、子どもたちにとっては、お礼に披露する発表会も楽しみだったようです。「そば会や、そのあとの学年発表がおもしろかったよ。」「そば会で出し物をするときは、きんちょうしたけど、いつもみんなが笑顔楽しいそば会になりました。」などの記述がありました。本年度は感染症対策のため実施できませんでしたが、何らかの形で続いていってほしい素晴らしい会でした。

この他にも、日々の登下校の見守 り、図書ボランティア、校区探検で



の協力、お正月の飾りつけ、運動会での参加賞、地区の楽しいイベント・文化祭への子どもの参加等数えきれないほどのご協力をいただき、奈佐っ子は育っていきました。4月から子どもたちは五荘小学校へ通うことになりますが、奈佐の子どもたちは奈佐の宝です。これからも温かく見守っていただきますようお願い申し上げます。

ありがとう 6年生

3月12日(金)に5年生が企画した6年生を送る会を行いました。6年生は今年コロナ禍でいろいろな行事が中止となる中、いろいろなアイデアを出して、みんなが楽しめる会を創ってくれました。今度は6年生に楽しんでもらおうと5年生を中心にみんなで協力して楽しい会になるよう盛り上げていきました。

1・2年生は、鍵盤ハーモニカを演奏し、一人一人に「○○賞」と書いたメダルと王冠をプレゼントしました。3・4年生は、「泣いていいんだよ」で始まるしっとりと心にしみる「虹」の替え歌を歌い、手作りの花束をプレゼントしました。5年生は、6年生一人一人のよさを紹介し、写真立てをプレゼントしました。6年生からも、お返しとしてリコーダーの演奏と校章入りの素敵な手作りキーホルダーをいただきました。

感謝の気持ちを伝え合う、心温まる会になりました。5年生はこれだけの素敵な会を計画・準備してくれました。6名でよくがんばってくれたと思います。6年生は、中学校に行っても自分の力を信じて「なりたい自分」になれるようがんばってほしいと願っています。



今後の予定

3月23日(火) 卒業証書授与式 感染症対策のため来賓は教育委員会のみとしております。

3月24日(水) 修了式、閉校式 豊岡市主催の閉校式です。感染症対策のため来賓・参加者

を限定して行います。

4月 7日 (水) 五荘小学校始業式、開校式 豊岡市主催の開校式です。感染症対策のため来 賓・参加者を限定して行います。

5月 2日(日) 奈佐小学校閉校記念式典 奈佐小学校統合準備委員会が行います。多くの方 が参加できるよう、日曜日に実施します。詳細については 後日案内があると思います。

歴代の校長先生はじめ先生方、地域の方々、保護者の方々のご尽力、そして子どもたちのがんばりにより奈佐小学校の伝統が築き上げられました。今まで本当にありがとうございました。